

2016年1月21日

## トッパンフォームズ、「健康経営銘柄 2016」に選定

健康保持・増進活動を推進し、企業価値の向上へ

情報管理ソリューションのトッパン・フォームズ株式会社（以下、トッパンフォームズ）は、従業員などの健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいる企業として、1月21日に経済産業省と東京証券取引所から「健康経営銘柄 2016」に選定されました。



## 健康経営銘柄 2016

Health and Productivity

### 【健康経営銘柄について（経済産業省のニュースリリースより引用）】

「健康経営」とは、従業員等の健康管理を経営的な視点で考えて、戦略的に実践することです。「健康経営銘柄」は、健康経営に取り組むことで、従業員の活力向上や生産性の向上等、組織の活性化、中長期的な業績・企業価値の向上を実現し、そこに投資家からの理解と評価が得られることを期待して実施するものです。

東京証券取引所の上場会社の中から、健康経営の取組みに優れた企業を、業種区分毎（1業種で1社）に選定して公表するもので、第2回目となる今年度は、25社を選定しました。

### 【トッパンフォームズの取組み】

トッパンフォームズでは、全社の方針として「健康経営に関する方針」を打ち出しており、多様な人材が生き生きと働き続けることができる基盤づくりとして、健康保持・増進活動を推進し会社の発展向上を目指しています。

### 【具体的な施策】

#### 1. 健康保持・増進の推進・実施体制の構築

自社の健康課題の把握から制度作成・施策実行・効果検証まで経営トップが関与している他、産業医・保健師等の医療専門職に加え、健康保険組合と連携し実施体制を構築。

#### 2. 長時間労働対策の実施

月2回のノー残業デーの設定と事業主と労働組合の協働によるノー残業デーパトロールを実施。また、毎月20日時点での残業時間の管理を行い管理職へタイムリーな注意喚起を実施する他、役員会にて毎月長時間労働者人数と部署を報告しています。

3. 健康保険組合と連携した従業員の健康保持・増進

健康保険組合と連携し、健康管理 Web サービスの利用促進や外部事業者を活用した従業員の健康保持・増進に努めています。

また、事業所内の完全禁煙化と事業所内診療所による禁煙外来活動、喫煙者・非喫煙者を問わず就業時間内に肺年齢チェック（機材については自社で購入）などを行っています。



健康保険組合と連携し開催した  
喫煙者・非喫煙者を問わない肺年齢チェック



減少している喫煙率の推移

以上

※ 「健康経営銘柄」の詳細については、以下（経済産業省 Web サイト）をご覧ください。

URL : <http://www.meti.go.jp/press/2015/01/20160121001/20160121001.html>

※ 記載された製品名等は、各社の登録商標あるいは商標です。

本ニュースリリースに関するお問い合わせ先

トッパン・フォームズ株式会社 広報部 TEL:03-6253-5730